

平成 31 年 4 月吉日

各 位

東龍寺住職 渡辺 宣昭

## 第十八回 眼蔵会開催の御案内

拝啓 陽春の候、皆様にはお変わりなくお過ごしのこと大慶至極に存じます。

本年も拙寺では、僧俗一如（お坊さんと在家の方々と一緒に修行すること）の「第十八回眼蔵会（げんぞうえ）」を一休会（近隣の若手僧侶の会）のご協力を頂いて開催致します。

「眼蔵会」は、坐禅を実践しながら、道元禅師がお示しになられた『正法眼蔵（しょうぼうげんぞう）』の集中講義を受ける、行学一如（学問と修行を共に行う）の法会です。

講師には、駒澤大学教授 角田泰隆先生をお招きします。師は、私と大本山永平寺で、共に修行をした法友であり、著書に「道元入門」「禅のすすめ 道元のことば」「坐禅ひとすじ」「ZEN 道元の生き方」「禅と林檎 ステイブ・ジョブズという生き方」「道元禅師の思想的研究」「道元禅師研究における諸問題」等、多数おありです。

そして、当山眼蔵会では、初回から講師をお勤め頂き、解りやすく内容の濃いお話で参加者一同より、好評を博しております。

今回は「行持」の巻の第四回目となります。「行持」の巻は、道元禅師が尊敬する禅師方の修行の様子を説かれたものです。南嶽懷讓、香巖智閑、臨濟義玄、雪峰義存の各禅師方の節を参究します。今回で「行持」の巻の上巻を最後まで読み終えたいと思います。

下記日程にて、行いますので、どうか、一念発起して、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

- 一、期 日 七月三日（水）午後二時～五日（金）正午（昼食有り）まで、  
\*当初の予定期日より、一日早くなりましたので、お間違いのないようにお越しください。
  - 二、講 師 駒澤大学仏教学部教授 角田泰隆先生
  - 三、講 本 正法眼蔵 「行持」（講本は、こちらで準備します。）
  - 四、参加費 三日間で、八千円（一日につき、三千円） 宿泊の方は、布団代、千円をお願いします。
  - 五、携帯品 筆記用具、寝間着、シーツ、枕カバー（バスタオルなど）、洗面具
- 今回も、般若心経の写経を行いますので、書道用具（小筆・硯）もお持ちください。

尚、参加される方は、準備の都合上、六月二十九日(土)までに、お申し込み下さい。  
定員五十名になり次第、締め切らせていただきます。

〒959-1502 新潟県南蒲原郡田上町大字田上乙一三七四 東龍寺  
TEL 0256-57-3395 Fax 0256-57-2174  
URL <http://www.ginzado.ne.jp/~ryusei/> e-mail [ryusei@ginzado.ne.jp](mailto:ryusei@ginzado.ne.jp)

以 上

### 動 静 表

	小食（朝食）	中食（昼食）	薬石（夕食）	宿 泊
3 日（水）				
4 日（木）				
5 日（金）				

住所 〒

氏名

電話・FAX

その他